

農林業系汚染廃棄物処理に係る空間放射線量測定結果について

■気仙沼市内の農家等に保管されていた農林業系汚染廃棄物の内、8,000 Bq/kg以下の牧草及び稲わらについて、堆肥化及び草地二か所(市有地)へのすき込みにより処理しました。すき込み作業による、周辺環境への影響を確認するため、作業前・中・後の空間放射線量を測定した結果は、いずれも基準値(0.23 μ Sv/h ※1)以下の空間放射線量でした。

※1 空間放射線量率が 0.23 μ Sv/h を超えると年間の追加被曝線量は 1 ミリシーベルトに相当します。

■今後は、牧草が生育する来年 6 月頃を目途に、給餌が可能となる基準値(50 Bq/kg)以下であることを確認するため、牧草中の放射性物質濃度を測定する予定としており、結果について改めて公表します。

【8,000 Bq/kg以下の農林業系汚染廃棄物の処理概要】

種類(状態)	量	処理した時期	処理方法
①牧草(ロール)	32.0 t	H29.10月上旬～11月上旬	草地へすき込み後、牧草を播種
②稲わら(バラ)	0.3 t	H29.5～10月上旬	堆肥化処理
③牧草(バラ)	5.6 t	H29.10月中旬～11月上旬	堆肥化したものを①牧草(ロール)すき込み時に土壌改良剤として散布後、牧草を播種
④ほだ木	322.6 t	-	林地還元済

【測定日時及び測定方法】

- ・作業前：平成 29 年 10 月 2 日(月)：すき込み場所の 4 隅と中央付近の 1 箇所計 5 箇所測定
- ・作業中：平成 29 年 10 月 18 日(水)：運搬トラックの周辺 1 箇所測定
- ・作業後：平成 29 年 11 月 29 日(水)：すき込み場所の 4 隅と中央付近の 1 箇所計 5 箇所測定

【測定結果】 (単位： μ Sv/h [毎時マイクロシーベルト])

■すき込み草地 A

測定時期	測定点①	測定点②	測定点③	測定点④	測定点⑤	測定回数
作業前	0.06	0.05	0.06	0.05	0.05	1 箇所あたり、1 分間の測定を 5 回行い、その平均値を測定値とした
作業後	0.06	0.07	0.06	0.05	0.06	
作業中	0.07					

■すき込み草地 B

測定時期	測定点①	測定点②	測定点③	測定点④	測定点⑤	測定回数
作業前	0.06	0.05	0.06	0.07	0.06	1 箇所あたり、1 分間の測定を 5 回行い、その平均値を測定値とした
作業後	0.06	0.06	0.06	0.07	0.06	
作業中	0.07					